

留学生の生活・学習調査

(アルバイトをしながら日本で学ぶ留学生の実態調査)

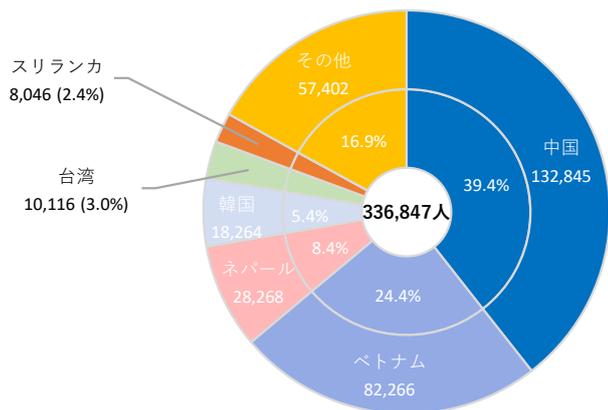
< 2023年7月 >

IHNO  公益財団法人 国際人材交流支援機構

International Human resources Network Organization Foundation

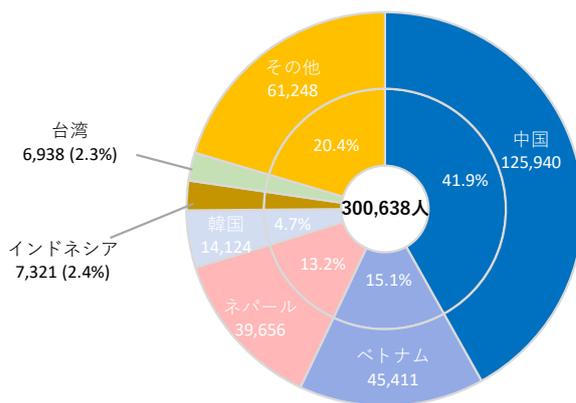
日本で学ぶ留学生（外国人留学生数）

< 2019年 >



法務省統計 2019年6月末

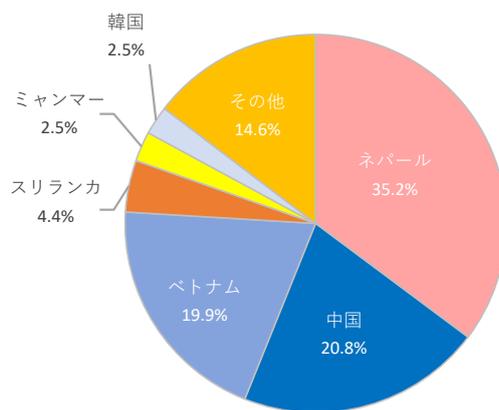
< 2022年 >



法務省統計 2022年12月末

IHNO奨学金給付実績（2017年9月～2023年7月）

No.	国籍	人数	男	女	不明	在籍			日本語能力					
						日本語学校	専門学校	大学	N1	N2	N3	N4	N5	不明・持っていない
1	ネパール	430	267	147	16	114	221	95	13	56	56	10	0	295
2	中国	254	142	98	14	112	93	49	32	50	3	0	1	168
3	ベトナム	243	110	126	7	110	91	42	3	52	33	3	1	151
4	スリランカ	54	32	20	2	9	25	20	1	8	7	1	0	37
5	ミャンマー	31	17	14	0	3	26	2	0	8	9	1	1	12
6	韓国	30	15	13	2	5	21	4	5	9	0	0	0	16
7	日本	26	12	14	0	3	17	6	0	0	0	0	0	26
8	インドネシア	22	16	6	0	9	11	2	0	5	6	0	1	10
9	バングラデシュ	21	21	0	0	5	11	5	0	5	2	0	1	13
10	台湾	17	9	7	1	3	12	2	4	6	0	0	0	7
11	モンゴル	10	5	5	0	4	3	3	1	1	0	0	0	8
12	ロシア	9	5	4	0	3	6	0	0	3	2	0	0	4
13	インド	9	8	1	0	5	2	2	1	2	1	0	0	5
14	マレーシア	8	5	3	0	0	6	2	2	4	0	0	0	2
15	カンボジア	8	6	2	0	2	1	5	0	2	1	0	0	5
16	タイ	6	2	4	0	1	5	0	1	3	1	0	0	1
17	フィリピン	6	5	1	0	0	6	0	1	1	1	2	0	1
18	パキスタン	5	5	0	0	0	2	3	0	0	1	1	0	3
19	キルギス	4	4	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4
20	ウズベキスタン	3	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
21	フランス	3	2	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
22	スペイン	3	1	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
23	カザフスタン	2	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1
24	アメリカ	2	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1
25	アルゼンチン	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1
26	エジプト	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
27	トルコ	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
28	フィンランド	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
29	イタリア	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
30	イラン	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
31	イギリス	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
32	カメルーン	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
33	グアテマラ	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
34	ケニア	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
35	チリ	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
36	ブータン	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
37	メキシコ	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	1220	698	480	42	400	575	245	64	220	126	18	6	786



調査目的

『公益財団法人 国際人材交流支援機構』は2018年末に公益認定を受け、学生・留学生に奨学金を給付し学ぶ環境を支援してきました。昨年、支援した奨学生が1,000人を超え、30ヶ国を超えるさまざまな国の奨学生と交流をしてきました。厳しい経済環境の中で、資格外活動の時間制限がある中で、アルバイトをしながら学び、卒業後は母国の家族を養うために日本で働くことを夢見る留学生が多くいることがわかりました。したがって、こうした状況を正確に把握し、理解するために弊財団は実態調査(正確に調査するため、一人一人と対面談形式で調査)を実施しました。

調査方法

■調査対象

IHNO奨学生 合計 366人

■調査期間

2022年12月26日～2023年5月31日

■調査方法

対面談

調査項目

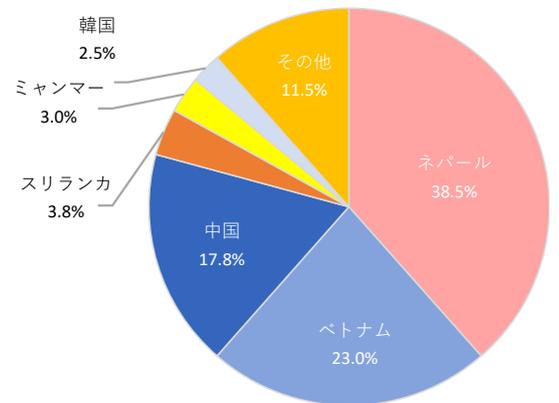
- ・ 回答者情報 学校名、在籍、年齢、出身国・居住地域
- ・ 日本来日時 日本留学の目的、日本を選んだ理由、来日時の費用
- ・ 来日後 居住地域、学校選択理由、学んだ学校名
- ・ 資格外活動 アルバイト先、時給、アルバイト時間
- ・ 収入・支出 1か月の収入とその内訳、支出とその内訳(生活費)
- ・ 住居 家賃・間取り・何人住まい
- ・ 食事 食費・食事回数
- ・ 時間の使い方 睡眠時間、通学時間
- ・ 対人関係 日本人の友人、相談相手
- ・ 日本で働くこと 日本で働く目的、日本での希望労働年数、希望職種
- ・ 母国と日本 母国や日本の良いところ・悪いところ、日本人の印象など
- ・ 将来の夢 将来の希望・目標など

調査対象者

国籍

No.	国籍	人数	男	女	在籍			日本語能力					
					日本語学校	専門学校	大学	N1	N2	N3	N4	N5	持っていない
1	ネパール	141	84	57	40	66	35	15	43	30	9	2	42
2	ベトナム	84	34	50	38	36	10	6	38	25	4	0	11
3	中国	65	41	24	13	30	22	31	24	2	0	0	8
4	スリランカ	14	8	6	0	8	6	1	8	3	1	0	1
5	ミャンマー	11	7	4	0	10	1	2	4	4	0	0	1
6	韓国	9	5	4	0	8	1	4	5	0	0	0	0
7	ロシア	5	4	1	0	5	0	1	3	0	0	0	1
8	台湾	5	2	3	0	3	2	4	1	0	0	0	0
9	インドネシア	5	5	0	0	5	0	0	4	1	0	0	0
10	モンゴル	4	2	2	3	1	0	0	0	2	0	0	2
11	マレーシア	4	3	1	0	3	1	2	2	0	0	0	0
12	ウズベキスタン	3	2	1	3	0	0	0	0	0	1	0	2
13	バングラデシュ	3	3	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0
14	タイ	2	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0
15	フィリピン	2	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0
16	インド	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
17	パキスタン	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
18	カザフスタン	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
19	エジプト	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
20	キルギス	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
21	フィンランド	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
22	フランス	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
23	アメリカ	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
24	アルゼンチン	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0
	合計	366	207	159	98	189	79	67	140	69	18	2	70

アンケート対象人数：366名

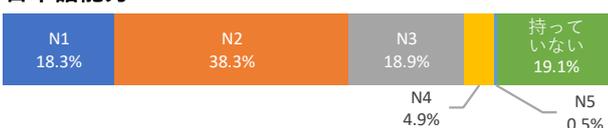


国籍別の割合は「ネパール」38.5%、「ベトナム」23.0%、「中国」17.8%で全体の79.3%を占めている。

学校

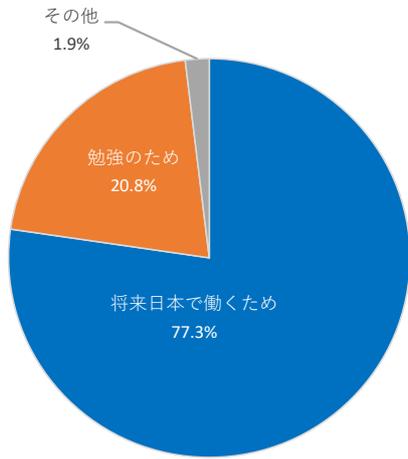


日本語能力



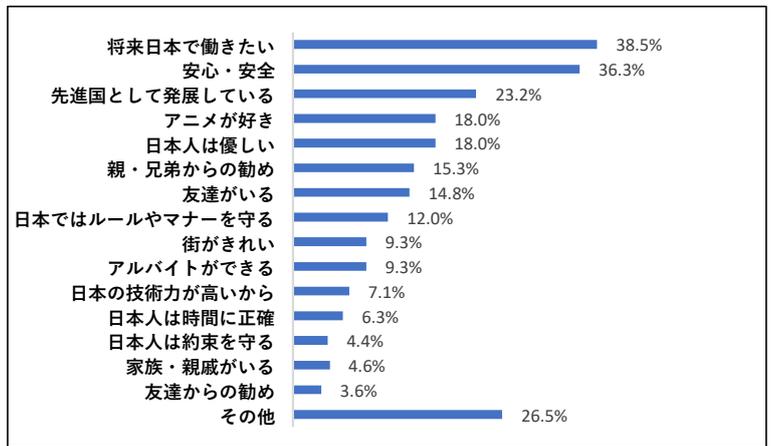
	N1	N2	N3	N4	N5	持っていない
日本語学校	3	14	25	7	2	47
専門学校	34	91	34	9	0	21
大学	30	35	10	2	0	2

なぜ日本に来ましたか (1)



将来日本で働くことが留学の目的になっている。

日本を選んだ理由は何ですか (2) ※複数回答可

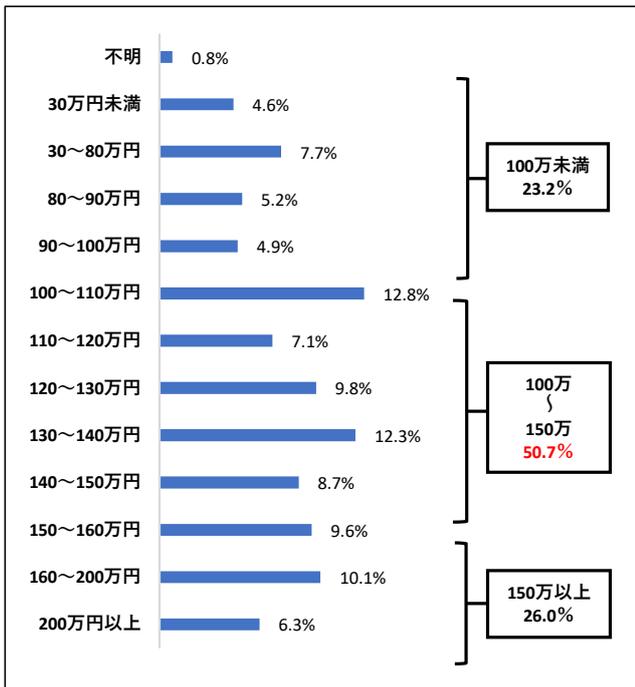


その他：

- ・給料が高い
- ・技能実習後に再来日
- ・旅行で日本を訪れ良い印象を持ち再来日
- ・母国から近い
- ・日本製品へのあこがれ(車・電化製品など)
- ・日本食が好き
- ・日本人が勤勉なので一緒に働きたい

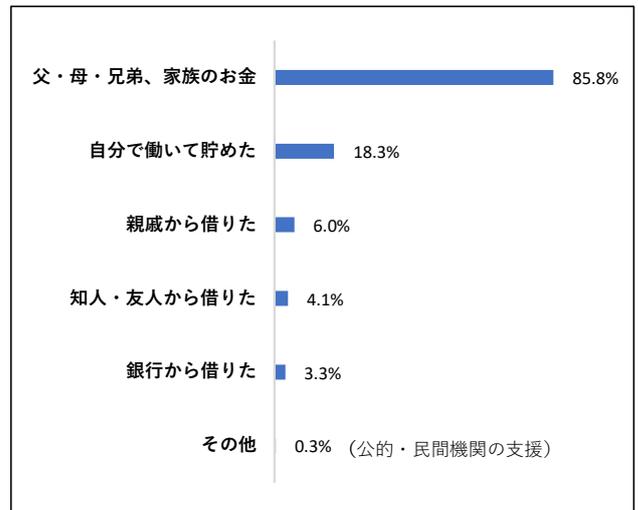
先進国としての魅力とともに、安心・安全、日本人は優しい、日本はルールやマナーを守るなど、日本の良質な生活を重視している。

日本に来るときに、いくらかかりましたか (3・4)



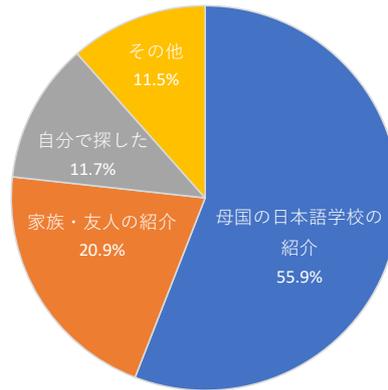
入学金+授業料(100万円)、約半年分の生活費(60万)合わせて約150万円が必要である。

お金はどのように用意しましたか (5) ※複数回答あり

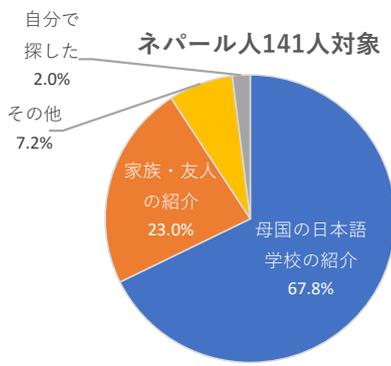


家族(兄・姉も働いて)全員で用意している。

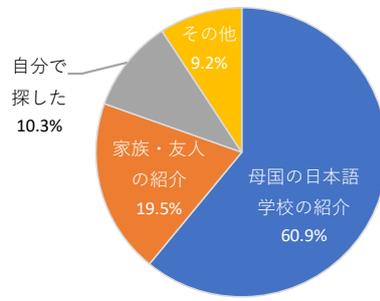
奨学生対象人数366人



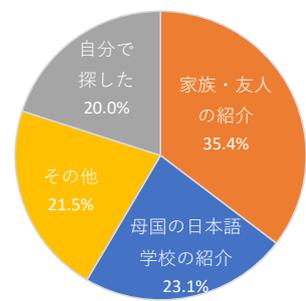
ネパール人141人対象



ベトナム人84人対象



中国人65人対象

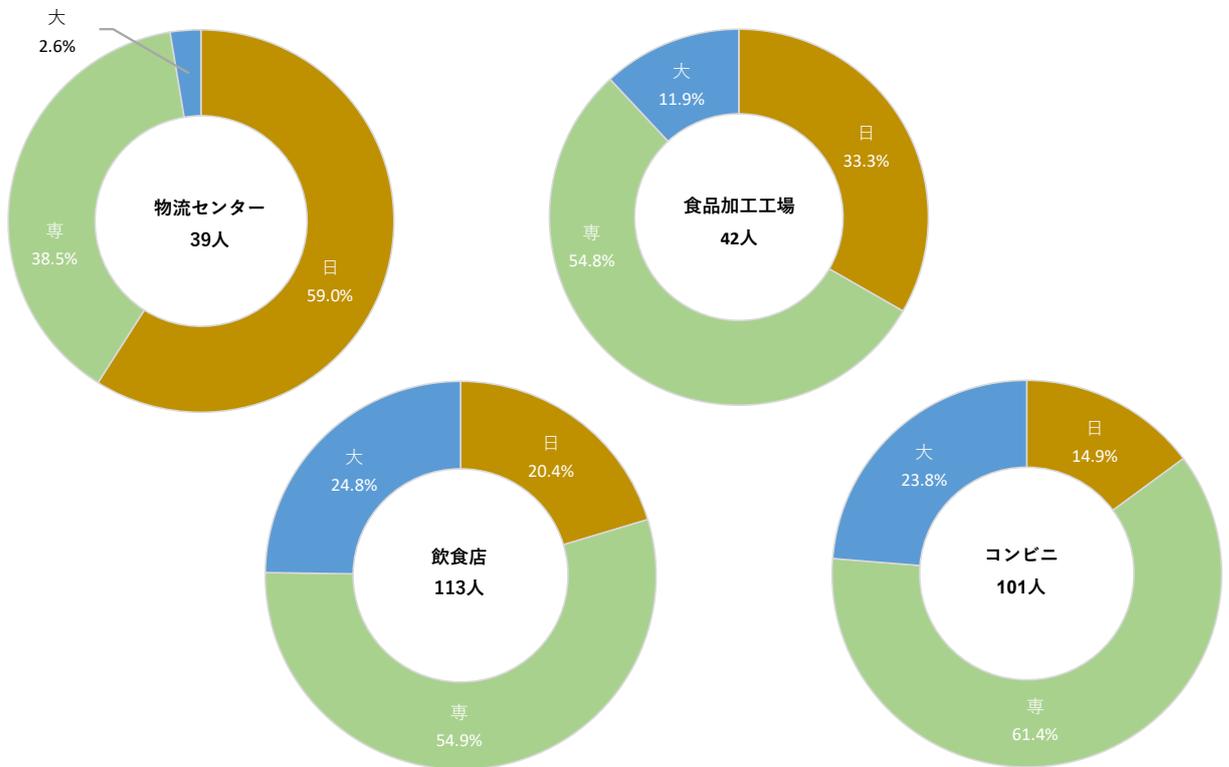


多くは母国の日本語学校・エージェントからの紹介。家族や兄弟からの紹介も同じことである。

どこでアルバイトをしていますか (10・11)

業種	日本語学校	専門学校	大学	合計	割合
飲食店	23	62	28	113	30.9%
コンビニ	15	62	24	101	27.6%
物流センター	23	15	1	39	10.7%
食品加工工場	14	23	5	42	11.5%
その他	26	46	34	106	29.0%

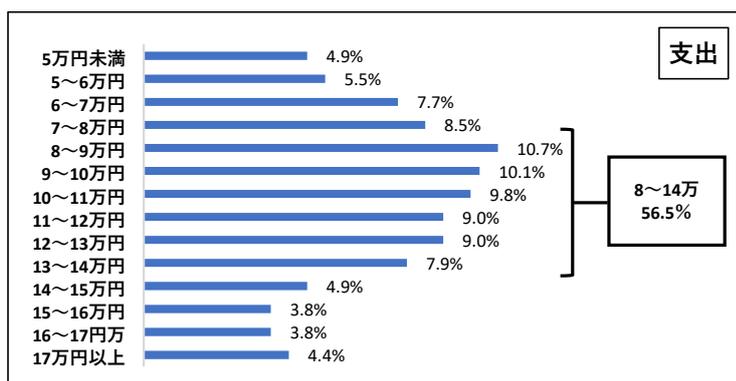
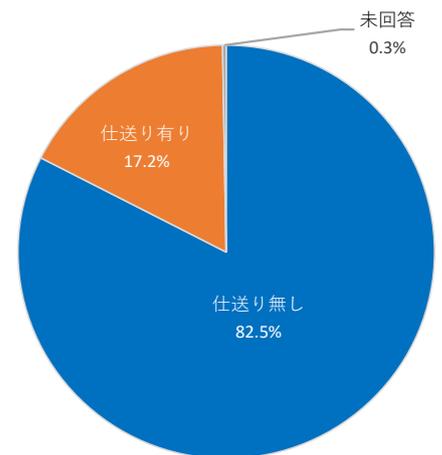
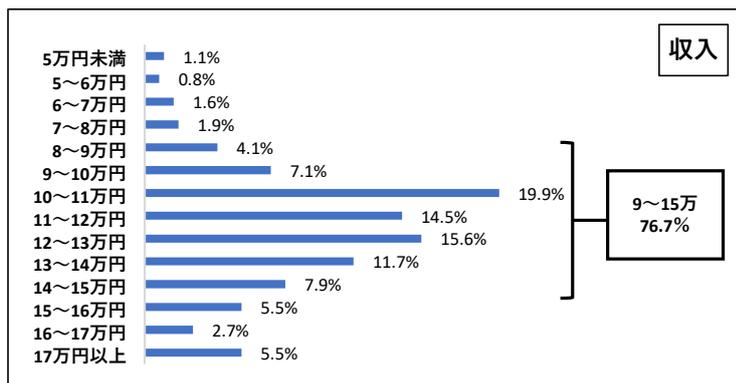
その他：
 ・ホテル
 ・介護施設
 ・塾(母国語を活かした教室)
 など



入国時は日本語が不十分なため、物流センター・食品工場で働き、日本語能力が上達するにつれて、飲食店・コンビニで働くようになる。

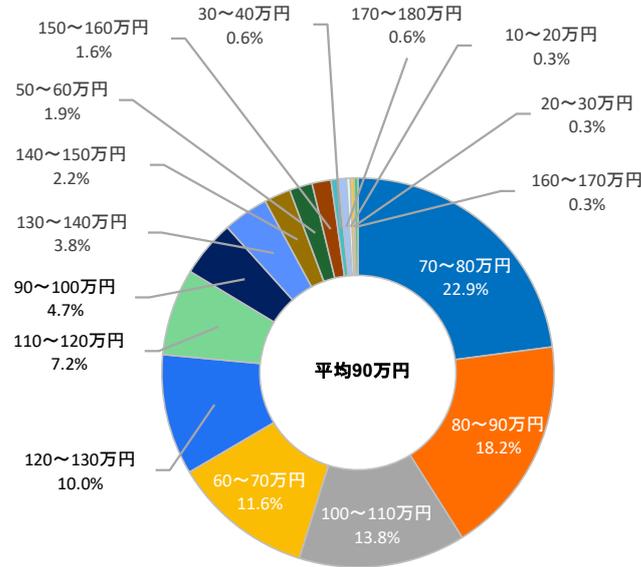
1か月の収入(アルバイト・仕送り)・支出はいくらですか (15・16・17・18)

親から生活費の仕送り (16)



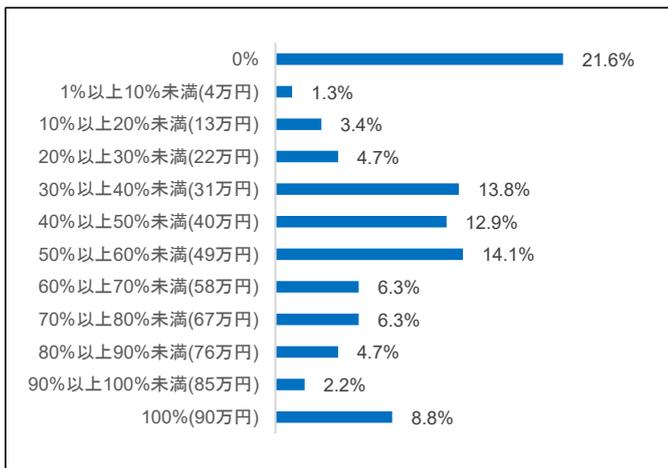
- ・収入の大半は、一部の中国人を中心とする裕福な学生を除けば、平時は親からの収入はなく、アルバイト料だけで生活している。
- ・支出は、家賃、食費、携帯電話料金その他、翌年度の授業料を支払うための貯金など。

1年間の授業料はいくらですか（319名中の割合）※



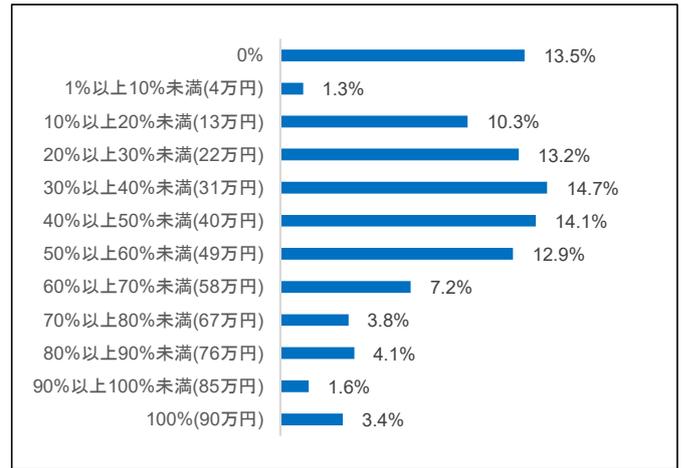
※Googleフォームにてアンケート実施

授業料の何%を親・兄弟・家族からの仕送りで支払いますか（平均90万円）※



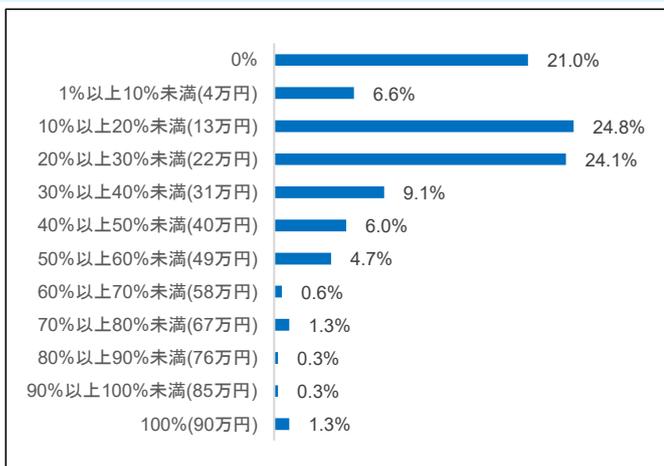
※Googleフォームにてアンケート実施

授業料の何%を自分のアルバイト収入から支払いますか※



※Googleフォームにてアンケート実施

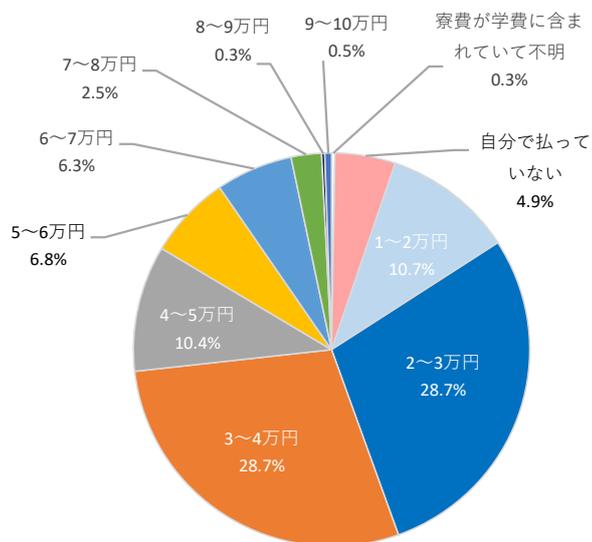
授業料の何%を奨学金で支払いますか※



※Googleフォームにてアンケート実施

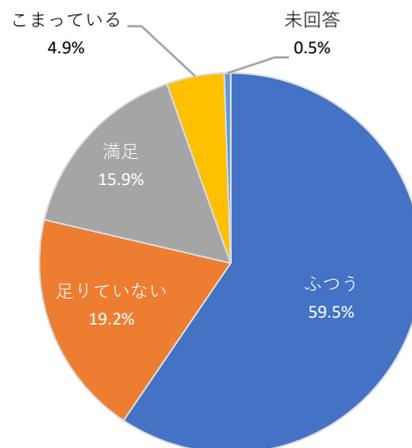
一部を家族が負担し、残りはアルバイト収入で支払う。全く仕送りのない留学生もいる。奨学金は貴重な収入源となっている。

1か月の1人当たりの家賃はいくらですか (18)



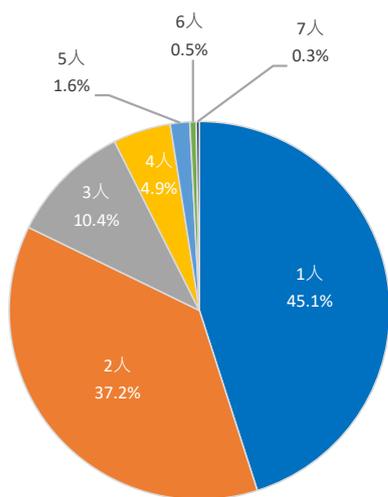
地域によってばらつきがあるものの、2~4万円ほどを負担している。

生活費はたりていますか (19) ※複数回答あり



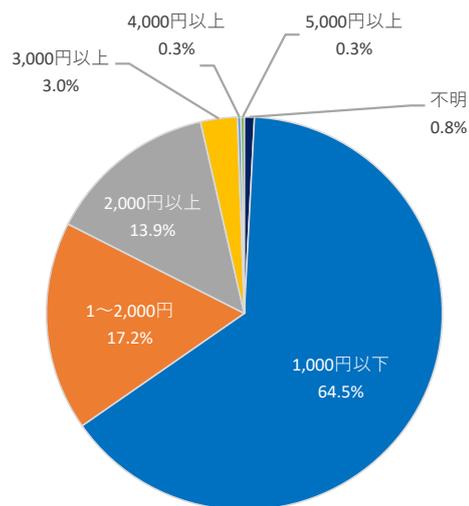
奨学生を対象としているので、困っている学生は少ない。

何人で住んでいますか (23)

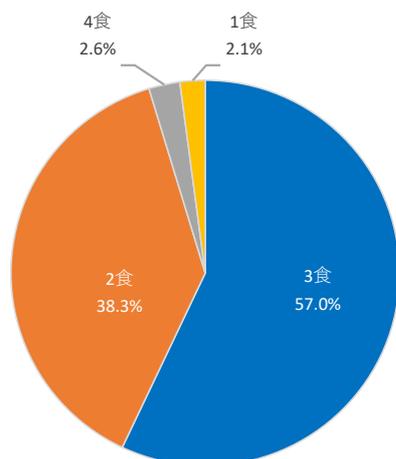


家賃費用を抑えるために複数人で住んでいる人も多い。

1日の食費はいくらですか (24)



1日何食食べますか (25)



食費を節約する意識が強く、1日2食の学生も多い。さらに食材を安くまとめて購入しており、大半の学生は自炊している。

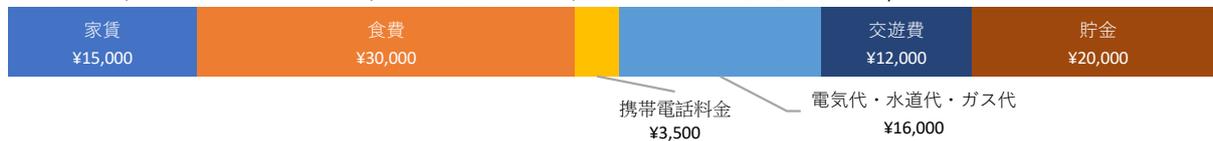
<東京都・北区在住の留学生>

収入 ¥132,200 (アルバイト ¥107,200 + 奨学金 ¥25,000) 支出合計：¥120,000



<富山県・射水市在住の留学生>

収入 ¥115,800 (アルバイト ¥90,800 + 奨学金 ¥25,000) 支出合計：¥96,500



<岡山県・岡山市在住の留学生>

収入 ¥114,200 (アルバイト ¥89,200 + 奨学金 ¥25,000) 支出合計：¥101,000

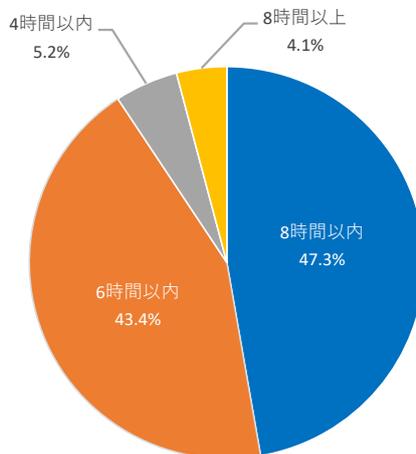


【都道府県別最低時給】

都道府県名	最低時給	都道府県名	最低時給	都道府県名	最低時給
東京	¥1,072	富山	¥908	徳島	¥855
神奈川	¥1,071	長野	¥900	岩手	¥854
大阪	¥1,023	福岡	¥898	山形	
埼玉	¥987	山梨	¥896	鳥取	
愛知	¥986	奈良	¥895	大分	
千葉	¥984	群馬	¥892	青森	¥853
京都	¥968	岡山	¥891	秋田	
兵庫	¥960	石川	¥890	愛媛	
静岡	¥944	新潟	¥889	高知	
三重	¥933	和歌山	¥888	佐賀	
広島	¥930	福井	¥883	長崎	
滋賀	¥927	山口	¥878	熊本	
北海道	¥920	宮城	¥858	宮崎	
栃木	¥913	香川	¥857	鹿児島	¥961
茨城	¥911	福島	¥857	沖縄	
岐阜	¥910	島根	¥857	全国加重平均額	

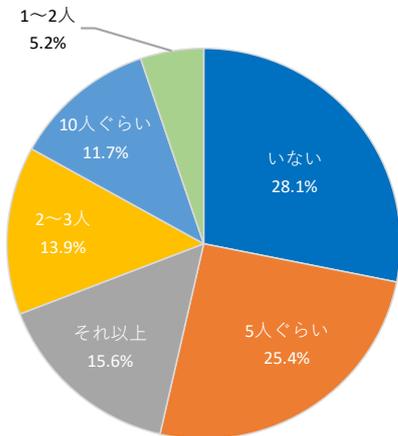
※厚生労働省(令和4年度地域別最低賃金改定状況)

1日何時間寝ますか (27)



睡眠は時間だけ見れば少なくないが、深夜のアルバイトなどにより細切れでの睡眠やアルバイト先への移動中での睡眠が含まれている。

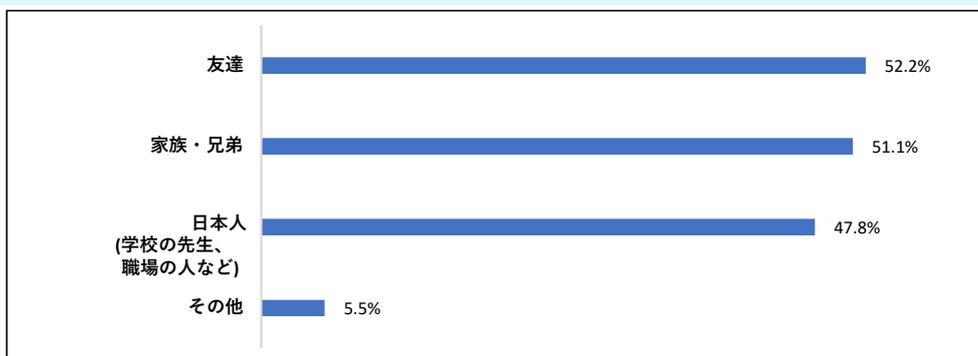
日本人の友達はいですか (29)



	いない 103		いる 263		合計
	人数	割合	人数	割合	
日本語学校	57	58.2%	41	42%	98
専門学校	39	20.6%	150	79%	189
大学	7	8.9%	72	91%	79
合計					366

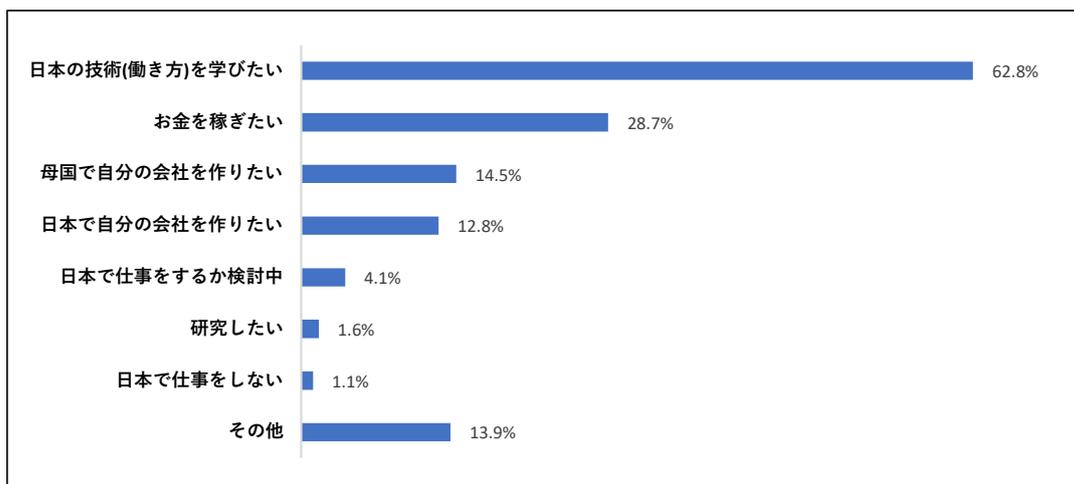
日本語能力が上達することにより、専門学校・大学で日本人学生と交流もあり、更にアルバイト先でも友達ができる。

誰に悩みごとを相談しますか (30) ※複数回答あり



「日本人」と回答した多くは、アルバイト先の店長やスタッフ、一緒にアルバイトをしている日本人が多い。

なぜ日本で仕事をしたいですか (31) ※複数回答可



その他：

- ・日本と母国をつなぐ仕事がしたい
 - ・母国よりも就職の機会が多い
 - ・学んだ日本語を使って仕事がしたい
 - ・母国の政治・経済の状況が悪く、仕事の機会がない
 - ・日本留学にかかっている費用を考えると学業終了後も日本で働きたい
 - ・日本は世界で一番安全なので、安心して生活できる
- など

日本の技術を学び収入を得る・母国に戻って生活することを意識している。

自分が将来日本で働いてお給料をもらったら、その一部を母国の家族に送金しますか※

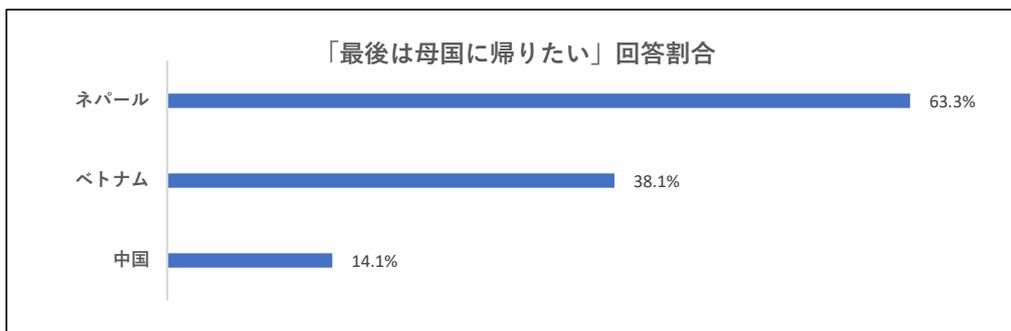
	総数 213		ネパール 78		ベトナム 56		中国 40	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
送金しない	46	21.6%	6	7.7%	10	17.9%	12	30.0%
送金する	167	78.4%	72	92.3%	46	82.1%	28	70.0%
月 1万～3万円	44	26.3%	22	30.6%	10	21.7%	6	21.4%
月 3万～5万円	79	47.3%	39	54.2%	18	39.1%	14	50.0%
月 5万円以上	44	26.3%	11	15.3%	18	39.1%	8	28.6%

※Googleフォームにてアンケート実施

卒業後に日本で働き、母国の家族を養うことを強く意識している。

日本で何年働きたいですか (32)

	ネパール 78		ベトナム 56		中国 40	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3年ぐらい	5	6.4%	6	10.7%	4	10.0%
5年ぐらい	7	9.0%	13	23.2%	6	15.0%
10年ぐらい	22	28.2%	12	21.4%	5	12.5%
10年以上	44	56.4%	25	44.6%	25	62.5%

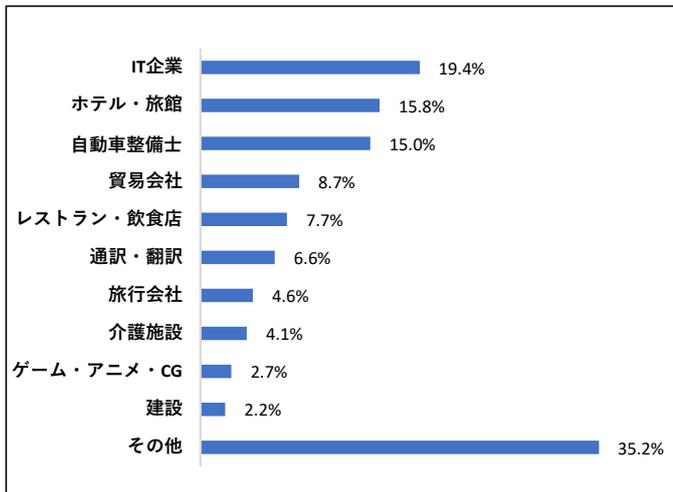


※上記は国別のアンケート面談対象者に対する割合（国別対象者総数 ネパール：141名、ベトナム：84名、中国：65名）

国の事情を反映している？

母国で安定して暮らせる収入ができれば、戻りたいと願っている。

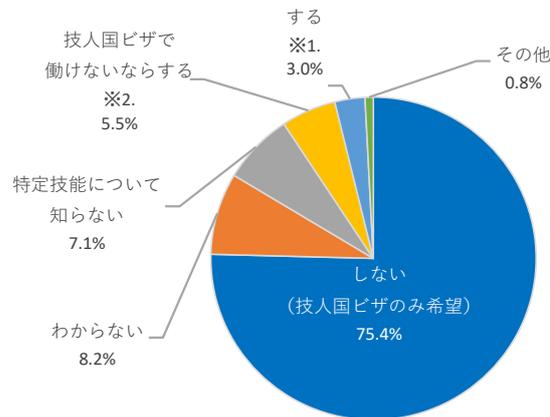
どんな仕事をしたいですか (33) ※複数回答可



その他：

- ・研究の仕事 ・醸造 ・パティシエ ・歯科技工士 ・測量士
- ・ファッション関連 ・農業 ・機械エンジニア など

特定技能で仕事をしますか (34)



※1.

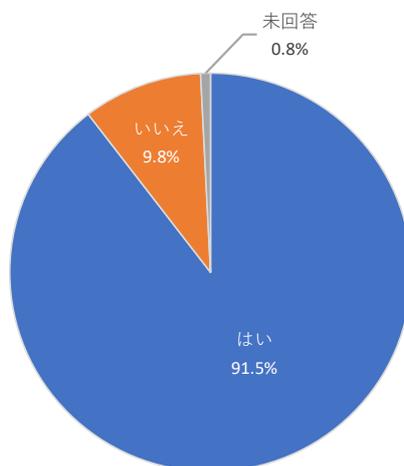
「する」の大半：授業や生活費に多額の費用がかかるため、日本語学校から特定技能に切り替える学生がいる。

※2.

技人国ビザが取得できない場合、最終的に特定技能ビザで就労をする。

卒業後は、正社員・技人国のビザ以外の選択肢を望まない。来日時に多額の費用が掛かっており、更に必死にアルバイトをしながら学んでいるため、母国から直接ビザが取得できる特定技能で働くことはない（最後の手段）。

友達や兄弟・親戚に日本留学を勧めますか (43) ※複数回答あり



「いいえ」の回答理由は「学費・生活費の過度の負担」、「勉強しながらアルバイトするのは大変」、「日本は英語が通じない」、「1人で生活するのは寂しい」などである。

【母国の良いところは何ですか】

- ・人々が優しい
- ・フレンドリーですぐ仲良くなれる
- ・自然がきれい
- ・物価・生活費が安い
- ・家族がいる

【母国の悪いところは何ですか】

- ・道が整備されていない
- ・交通渋滞が多い
- ・ゴミが散乱している
- ・大気汚染
- ・時間にルーズ
- ・政治家および政治が悪い

【日本に住んでいて良いことは何ですか】

- ・日本人は親切な人が多く、困っていると助けてくれる
- ・治安が良い
(アルバイトが深夜でも、安心して帰宅できる)
- ・生活が便利
(交通機関が発達していて、電車が夜遅くまで運行している。コンビニや飲食店が夜遅くまで開いている。自動販売機が至る所にある。)
- ・時間やルールを守っていて、生活しやすい
- ・街にごみが無く生活環境が良く、空気もきれい

【日本に住んでいて悪いことは何ですか】

- ・生活費、物価、税金が高い
- ・人と人の間に壁があり、最初は親しくなりづらい
- ・役所や銀行口座開設、免許証などの手続きが複雑・アナログで時間がかかる
- ・交通機関が複雑
- ・ゴミの分別方法が難しい
- ・日本人は働きすぎ

【日本人の印象を教えてください】

- ・やさしい
- ・親切
- ・礼儀正しくマナーが良い
- ・まじめ
- ・時間を守る
- ・初対面の時は冷たい印象だが、関係性が出来てくると親しくなれる
- ・はっきりと物事を言わない(あいまいな表現を使うので理解できない)
- ・外国人に慣れていない人が多い

【今まで訪れた場所で、日本の好きな場所を教えてください】

- ・自分が住んでいる地域や自宅近くの公園や川など
- ・日本の文化遺産、神社・仏閣など
- ・新宿、渋谷、秋葉原、横浜、名古屋、札幌、沖縄など主要都市
- ・テーマパーク
- ・自分の故郷に似ている自然のあるところや田舎・農業エリア

【好きな食べ物はなんですか】

- ・ラーメン ・すし ・唐揚げ ・天ぷら ・焼肉 ・丼ぶりもの ・うどん

【日本に来て自分が変わったと思うことは何ですか】

- ・時間やルールを守るようになった
- ・挨拶、お礼や謝罪など、礼儀作法が身に着いた
- ・自分の国では心配事が多かったが、日本では目標に向かって集中できるようになった
- ・自立し、自ら考えて行動するようになった
- ・責任感が生まれ、仕事をしっかりとするようになった
- ・性格が変わった(積極的にチャレンジをするようになった、明るくなった、など)
- ・相手の気持ちを考えられるようになった

【将来の夢は何ですか】

- ・母国で自分の会社を作りたい(ホテル、レストラン、介護、保育園、自動車整備工場、ITなど)
- ・日本で会社を作りたい(レストラン、貿易会社、ITなど)
- ・日本で就職したい
- ・ずっと日本で暮らしたい
- ・お金持ちになって、家を買って、家族で暮らしたい